

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|--------------------|-----|-------------|
| ○事業所名 | 多機能型児童療育支援事業所 なないろ | | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和8年2月13日 | | ～ 令和8年2月28日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 11名 | (回答者数) 5名 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和8年2月9日 | | ～ 令和8年2月28日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 7名 | (回答者数) 7名 |
| ○訪問先施設評価実施期間 | 令和8年2月9日 | | ～ 令和8年2月26日 |
| ○訪問先施設評価有効回答数 | (対象数) | 9ヶ所 | (回答数) 9名 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和8年3月11日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|--|----------------------------------|
| 1 | 保護者様のニーズに合わせて、学校と連携が取れた支援が行われている。 | ・保護者様の困りごとや、学校での困りごとを訪問担当職員間で情報共有し、支援を行っている。 | ・他事業所も併用している場合に情報共有を密に行うようにしていく。 |
| 2 | | | |
| 3 | | | |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|------------------------|-----------------------------|
| 1 | 訪問日程の調整が難しく、保護者様の要望に答えることができない場合がある。 | ・訪問担当職員は他の業務も兼務しているため。 | ・訪問担当職員の増加や、兼務している業務内容の見直し。 |
| 2 | | | |
| 3 | | | |

保護者等向け 保育所等訪問支援評価表

公表日：令和8年3月12日

| 事業所名 | | 多機能型児童療育支援事業所なないろ | | | | 対象人数（保護者）11人 回答者数 5人 回収 45.5% | | |
|------------------|----|--|----|---------------|-----|-------------------------------|--------------------|------------|
| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
| | | | | | | | | |
| 環境・ 体制 整備 | 1 | 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。 | 3 | | | 2 | | |
| | 2 | プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。 | 4 | | | 1 | | |
| | 3 | 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。 | 5 | | | | | |
| | 4 | 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。 | 5 | | | | ・学校と相談して調整してくれている。 | |
| | 5 | こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。 | 5 | | | | | |
| 適切な 支援の 提供 | 6 | こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 5 | | | | | |
| | 7 | こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。 | 5 | | | | | |
| | 8 | 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。 | 5 | | | | | |
| | 9 | 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 5 | | | | | |
| | 10 | 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 4 | | | 1 | | |
| | 11 | 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。 | 4 | | | 1 | | |
| | 12 | 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 5 | | | | ・契約の際に聞いた。 | |
| | 13 | 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 5 | | | | | |
| | 14 | 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。 | 4 | | | 1 | | |

| | | | | | | | | |
|----------|----------------------------|--|---|---|--|---|-------------------------|--|
| 保護者への説明等 | 15 | 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態、課題について共通理解ができていますか。 | 5 | | | | | |
| | 16 | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 5 | | | | | |
| | 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 5 | | | | | |
| | 18 | こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 5 | | | | | |
| | 19 | こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 5 | | | | | |
| | 20 | 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。 | 4 | 1 | | | | |
| | 21 | 保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。 | 3 | 1 | | 1 | ・記録を見て話し合いをしていることが分かる。 | |
| | 22 | 保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。 | 4 | | | 1 | | |
| | 23 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。 | 5 | | | | | |
| 24 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 5 | | | | | | |
| 非常時等の対応 | 25 | 事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。 | 4 | | | 1 | | |
| | 26 | 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 5 | | | | | |
| 満足度 | 27 | こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。 | 5 | | | | ・楽しみにしています。 | |
| | 28 | 事業所の支援に満足していますか。 | 5 | | | | ・いつもご丁寧にご報告いただき感謝しています。 | |

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

令和8年3月12日

多機能型児童療育支援事業所
なないろ

利用児童数

11名 回収数：9ヶ所

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|---|---|----|---------------|-----|---|------------|
| 1 | 訪問支援員からの助言や説明は、具体的にわかりやすく、取り入れやすいものですか。 | 7 | 2 | | ・適切な対応（声かけなど）を教えて頂き参考にさせてもらっています。 | |
| 2 | 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。 | 7 | 2 | | ・子どもそれぞれに個別に対応して下さって助かっています。 | |
| 3 | 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。 | 8 | 1 | | | |
| 4 | 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。 | 7 | 2 | | ・ご家庭への支援、助言の相談を共に協力して行えたことや、学校がご家庭と連絡が取れない時にも連絡してくれるなどしていただいたこと、ありがたく思っています。 ・デイでの児童の様子を知ることができて学校での指導に役立っている。 | |
| 5 | 事業所からの支援に満足していますか。 | 8 | 1 | | ・学校での課題を克服できるように、学習支援に取り組んでくれています。 | |
| その他のご意見 | | | | | ご意見を踏まえた対応 | |
| <p>・訪問があるおかげでRさんの登校の機会が増えています。ありがとうございます。また、学校以外の集団生活の場がありRさんにとってもよい経験にもなりますし、お家までお迎えに来てもらえるのは、学校よりも通わせやすい環境で親御さんにとってもありがたいと思います。</p> <p>・限られた時間の中ですが、様子を共有できてよかったです。</p> <p>・気長く待って頂きありがとうございます。</p> <p>・普段は学級での様子を見ていただいています。支援会では、助言や説明をいただいています。日頃の訪問では立ち話程度の共有のみなので「どちらともいえない」とさせていただいています。いつもありがとうございます。</p> <p>・デイさんでの児童の学習の取り組みや、課題を知ることができ、学校での学習で活用できた。また、児童の取り組みやすい教材準備にも活用することができた。生活面の様子も共有できよかったです。</p> | | | | | <p>・日頃の訪問では、じっくり時間をかけての情報共有や意見交換が難しいのが現状です。ですが、必要に応じて、別日に時間を取って情報共有や意見交換を行って行きたいと思います。</p> | |

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名 | | 多機能型児童療育支援事業所 なないろ | | 公表日 | 令和8年3月12日 | |
|------------|--------|--|-----|-------------------------------|--|----------------------------|
| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など | 課題や改善すべき点 | |
| 環境・運営・体制整備 | 1 | 訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。 | 7 | | <ul style="list-style-type: none"> ・現在特に教材を必要とはしていないが必要時には揃える体制は取れている。 ・訪問先で必要であれば適切に対応する。 ・最小限かつ適切と感じる。 | |
| | 2 | 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。 | 7 | | <ul style="list-style-type: none"> ・全職員が訪問できる体制を整えている。 ・適切に配置できている。 ・利用希望に柔軟に対応している。 ・適切である。 ・適切な配置と感じる。 | |
| 業務改善 | 3 | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。 | 7 | | <ul style="list-style-type: none"> ・職員会議は全職員参加で行なっている。 ・日頃からグループラインにて日々の細かいことも共有し各自の意見を取り入れている。 ・事業所だけではなく法人内全ての職員が共有できるツールを使用し業務改善などの意見を出せるシステムを構築している。 ・職員間で情報共有出来ている。 | |
| | 4 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 7 | | <ul style="list-style-type: none"> ・毎年評価表にご協力いただいている。 ・評価表は全職員で共有し業務改善に努めている。 ・特に評価の低い項目は別途改善につながるよう務めている。 ・保護者の意向を大事にするように心がけている。 | |
| | 5 | 従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 7 | | <ul style="list-style-type: none"> ・職員会議は全職員参加で行なっている。 ・日頃からグループラインにて日々の細かいことも共有し各自の意見を取り入れている。 ・事業所だけではなく法人内全ての職員が共有できるツールを使用し業務改善などの意見を出せるシステムを構築している。 | |
| | 6 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | 2 | 5 | <ul style="list-style-type: none"> ・第三者評価は取り入れていない。 ・来年度より取り入れたいと考え検討中。 ・わからない。 ・業務改善につなげられるように心がけている。 | ・現在第三者評価は行っていない。今後必要性の検討中。 |
| | 7 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | 6 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・研修を受講するだけでなく、資質向上のために資格を自由に取得する機会も設けられている。 ・保育所等訪問支援の研修があれば参加したい。 | ・法人内での研修を行う機会を設けたい。 |
| | 8 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。 | 7 | | <ul style="list-style-type: none"> ・できている。 ・児発管のみでなく他職員の意見も反映した計画作成ができている。 ・実地調査の後モニタリングや計画作成の時期の見直しを行い適切に作成できている。 ・訪問員から見たこどものニーズや課題だけでなく保護者の意向も汲んだ支援計画を作っている。 ・子どもの課題に重点を置いて作成している。 | |

適切な支援の提供

| | | | | | |
|----|---|---|---|--|--|
| 9 | 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | 7 | | <ul style="list-style-type: none"> ・児発管のみでなく他職員の意見も反映した計画作成ができています。 ・日頃から各職員の意見も取り入れながら支援し検討がされている。 ・必要時には途中での変更なども行ないながら対応している。 ・支援に参加する職員で検討している。 | |
| 10 | 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。 | 7 | | <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関からの意見も参考にしている ・訪問先施設との情報共有により出た意見も盛り込んでいる ・出来ている ・学習の理解度や生活課題を聞き、支援内容や支援の方向性を担任の先生と話し合っている。 ・意向を取り入れて統一した支援を心がけている。 | |
| 11 | 保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | 7 | | <ul style="list-style-type: none"> ・業務中いつでも確認できるツールを使用している。 ・全職員が確認できる体制が整っている。 ・共有できている。 ・計画に沿った支援を心がけている。 | |
| 12 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 7 | | <ul style="list-style-type: none"> ・国の標準化された様式を使用している。 ・強度行動障害児童など個別支援の必要な児童に対しても適切な様式を使用し行動観察が出来ている。 ・出来ている。 ・行動観察を行い確認している。 | |
| 13 | 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。 | 7 | | <ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインに沿った計画作成をしている。 ・日々の様子を見て具体的な内容を心がけている。 ・出来ている。 ・具体的な内容を心がけている。 | |
| 14 | 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | 7 | | <ul style="list-style-type: none"> ・いつでも確認できるツールを使用している。 ・共有できる体制を整えている。 ・行えている。 ・支援に参加する職員間で共有して支援を行っている。 | |
| 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | 6 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・必ず開始前ではないが随時LINE等で情報共有を行ないながら支援している。 ・2事業所の連携も取れている。 ・できている。 ・訪問支援前に職員間で打ち合わせは行っていないが、訪問前には必ず前回の記録を読むようにしている。 ・気をつける点等確認している。 | |
| 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | 6 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・必ず終了時ではないが随時LINE等で情報共有を行ないながら支援している。 ・2事業所の連携も取れている。 ・送迎職員が保護者から聞いた情報もその日のうちに共有されている。 ・訪問支援後に打ち合わせは行っていないが、学校での様子を職員間で報告している。 ・共有して次の支援に活かせるよう心がけている。 | |
| 17 | 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。 | 7 | | <ul style="list-style-type: none"> ・可能な限り尊重出来るよう心がけている。 ・各所に合わせた訪問の仕方をしている。 ・出来ている。 ・先生の意向と連携して支援出来るように心がけている。 | |

| | | | | | | |
|--------------|----|--|---|---|--|---------------|
| | 18 | 毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。 | 7 | | <ul style="list-style-type: none"> ・必ず記録は取っている。 ・必要時にはその都度検討や改善をしている。 ・多職種の職員が記録を取れるようツールを使用している。 ・保護者へ公開する記録を打つだけでなく、支援計画が達成されているかも評価した記録も残している。 ・記録を取り、支援に参加する職員で話し合い改善に繋がるように心がけている。 | |
| | 19 | 定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | 7 | | <ul style="list-style-type: none"> ・必要事毎に見直しができている。 ・各職員の意見も聞いたモニタリングが出来ている。 ・適切に行えていると思う。 ・3ヶ月に1度見直している。 ・定期的に行っている。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | 7 | | <ul style="list-style-type: none"> ・会議には必ず参加している。 ・児発管だけでなく管理者の参加も多い。 ・会議の収集のない相談支援事業所もあるが保育園等との連携は心がけている。 | |
| | 21 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | 7 | | <ul style="list-style-type: none"> ・必要時には連携するよう務めている。 ・体制は整っている。 ・保育園の先生が見に来てくれる機会もあり連携を取る体制はある。 ・連携して統一した支援を心がけている。 | |
| | 22 | 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | 7 | | <ul style="list-style-type: none"> ・行なうよう務めている。 ・常に情報共有を心がけ支援に当たっている。 ・保育園の先生が見に来てくれる機会もあり連携を取る体制はある。 ・情報共有をして相互理解を図っている。 | |
| | 23 | 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。 | 7 | | <ul style="list-style-type: none"> ・訪問に特化した研修は受けていないがその他研修には可能な限り参加している。 ・参加の出来る体制は整えている。 ・できている。 ・定期的に参加している。 | |
| | 24 | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。 | 3 | 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・参加したいとは思いますが機会がない。 ・いつでも参加できる体制は整えている。 ・いつどこでやっているかがわからない。 | ・機会があれば参加したい。 |
| | 25 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。 | 7 | | <ul style="list-style-type: none"> ・日々努めている。 ・情報共有は常に意識し行なっている。 ・利用毎に共有するシステムが出来ている。 ・保護者からいただいた情報を全職員で共有している。 ・関係機関と連携し情報共有できている。 ・日々記録を取り、保護者に公開し、共通理解を図っている。 | |
| | 26 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 6 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・家族通しが交流を図れる機会も年に数回だが設けている。 ・研修等のお知らせも行なうよう務めている。 ・情報共有は常に意識している。 ・保護者通しの共有で助けていただける場面もありありがたく思っている。 | ・今後取り入れていきたい。 |
| | 27 | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | 7 | | <ul style="list-style-type: none"> ・利用開始時に行なっている。 ・必要時には閲覧できるよう誰もが見える場所に提示している。 ・ホームページでも確認ができるようにしている。 | |

保護者等への説明等

| | | | | | |
|----|--|---|---|---|------------------------|
| 28 | 訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。 | 7 | | <ul style="list-style-type: none"> ・しているつもりだがまだ受け入れが難しいとされる場所もある。 ・先生方に理解してもらい難しさはあるが務めている。 ・制度理解が進んでいないと感じることもある。 ・事前に説明を行っている。 | |
| 29 | 保育所等訪問支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 7 | | <ul style="list-style-type: none"> ・設けている。 ・保護者の意見だけでなく児童の意見も取り入れるなど柔軟に対応している。 ・取り入れて作成している。 | |
| 30 | 「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。 | 7 | | <ul style="list-style-type: none"> ・更新毎に行なっている。 ・出来ている。 ・その都度同意を得ている。 | |
| 31 | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。 | 6 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・必要時には時間外でも対応する体制を整えている。 ・家庭支援も意識して日々支援している。 ・できている。 ・相談を受けた事が無いが、相談があれば必要な支援を行いたい。 | |
| 32 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | 4 | 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・父母の会はない。 ・年に数回保護者も参加し交流する機会を設けている。 ・兄弟児童や保護者が参加できるイベントを開催している。 ・父母の会や保護者会など保護者同士がつながりを持てる会は開催できていない。 ・今後取り入れていきたい。 | ・訪問支援に特化しては行っていない。 |
| 33 | 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | 7 | | <ul style="list-style-type: none"> ・迅速な対応を心がけている。 ・体制整備は出来ている。 ・管理者が休みの日でも迅速に対応するよう務めている。 ・適切に対応するように心がけている。 | |
| 34 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。 | 5 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・毎月各事業所の通信を発行し日々の活動をお知らせしている。 ・ホームページも適宜配信しているが訪問に特化はしていない。 ・訪問に関してのみはしていない。 ・個人情報や訪問先の意向もあり保育所等訪問の内容についてはHPやお便りには載せていない。保護者だけがみれるツールで情報を発信している。 | ・訪問支援に特化した通信発信は行っていない。 |
| 35 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 7 | | <ul style="list-style-type: none"> ・研修等も受け十分に留意し対応している。 ・全職員共通理解で留意している。 ・十分気をつけて取り扱っている。 | |
| 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | 7 | | <ul style="list-style-type: none"> ・配慮している。 ・電話だけでなく文章でもやり取りが出来るツールを使用している。 ・複数の手段を用いている。 ・意味理解がしやすいように、視覚支援や合理的配慮を行っている。 | |
| 37 | 訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。 | 7 | | <ul style="list-style-type: none"> ・必要時には行なっている。 ・体制は整えている。 ・必要時には情報共有の中で行えていると思う。 ・相談には適切に応じるように心がけている。 | |

| | | | | | | |
|------------|----|---|---|---|---|---|
| 訪問先施設への説明等 | 38 | 保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。 | 3 | 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・カンファレンスという正式な形は取れていないが情報共有はしている。 ・先生方が忙しいため訪問毎のカンファレンスは難しい。 ・出来るよう努めてはいる。 ・訪問後に毎回カンファレンスを開くのは難しいが担当者会を開いている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・訪問実施後に担当の先生と情報を共有を行っているが、カンファレンスは行っていない。 |
| | 39 | 保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。 | 7 | | <ul style="list-style-type: none"> ・利用毎に行なっている。 ・出来ている。 ・記録に残し共有している。 ・訪問した際に感じた課題や強み等を共有している。 | |
| | 40 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 7 | | <ul style="list-style-type: none"> ・研修等も受け十分に留意し対応している・ ・全職員共通理解で留意している。 ・十分気をつけて取り扱っている。 | |
| | 41 | 訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。 | 7 | | <ul style="list-style-type: none"> ・信頼関係を築く努力はしている。 ・繰り返し訪問することで信頼関係が出来てきた。 ・出来るよう務めている。 ・情報共有や情報交換を行っている。 | |
| 非常時等の対応 | 42 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 7 | | <ul style="list-style-type: none"> ・行なっている。 ・誰もが見える場所に掲示し周知に努めている。 ・マニュアル作成公開は行なっている。 ・定期的に行っている。 | |
| | 43 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | 7 | | <ul style="list-style-type: none"> ・訓練や研修は可能な限り行なっている。 ・出来ている。 ・日々の支援の中でも意識して活動できるよう務めている。 ・安全第一で支援を行うように心がけている。 | |
| | 44 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | 7 | | <ul style="list-style-type: none"> ・必要時には全職員で意見を出し合い再発防止に努めている。 ・2事業所共通し情報共有が出来る体制を取っている。 ・出来ている。 ・ヒヤリハットの事案があった際には、職員会で報告しともに、なないろの両施設間の職員で共有している。 ・事前に起こり得る危険等話し合っている。 | |
| | 45 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 7 | | <ul style="list-style-type: none"> ・虐待、身体拘束に関しては研修の機会を多く持ち対応している。 ・事業所以外での虐待案件等もないか毎月のように全職員で会を開催している。 ・特に意識して取り組んでいる。 ・虐待防止や身体拘束について職員会で毎回話し合っている。またどのようなことが身体拘束に当たるのかを職員全員が把握している。 ・定期的に研修に参加している。 | |
| | 46 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。 | 7 | | <ul style="list-style-type: none"> ・虐待、身体拘束に関しては研修の機会を多く持ち対応している。 ・3要件を満たし行なった場舎にはその都度保護者に報告し同意を得ている。 ・あらかじめ対象となりうる児童には保護者説明をし同意を得ているが、そのような機会は緊急性を伴う時以外発生していない。 ・訪問先での身体拘束の発生事例はない。 ・やむを得ず身体拘束を行う可能性のあるお子さんには事前に保護者の方へ説明を行い同意を得ている。 ・本人や他者の安全を守るために行う。また身体拘束が一時的なものになるように意識している。 | |